

定期作況報告

(平成26年5月20日現在)
北海道立総合研究機構 農業研究本部
上川農業試験場 天北支場

I 気象概況

平成25年11月1日から平成26年5月20日までの気象は以下のように推移した。

- 11月**：平均気温は下旬が2.8℃(+2.8℃)と平年より高かった。降水量は上旬が55.0mm(165%)と平年より多かったが、中旬が24.5mm(67%)と平年よりやや少なかった。日照時間は下旬が11.0時間(50%)と短かった。
- 12月**：平均気温は上旬が0.4℃(+2.5℃)、中旬が0.1℃(+4.0℃)と平年より高く、下旬は-3.3℃(+0.9℃)と平年よりやや高かった。降水量は上旬が24.5mm(78%)、下旬が19.0mm(62%)と平年よりやや少なかった。日照時間は中旬が1.9時間(9%)と平年より短かった。
- 1月**：平均気温は中旬が-9.4℃(-2.3℃)と平年より低かったが、その他の旬は平年並であった。降水量は中旬が8.0mm(57%)と平年より少なく、上旬が14.0mm(65%)と平年よりやや少なかった。日照時間は中旬が37.9時間(171%)と平年より長く、上旬が23.9時間(134%)、下旬が31.5時間(135%)と平年よりやや長かった。
- 2月**：平均気温は中旬が-4.9℃(+1.5℃)、下旬が-1.2℃(+3.5℃)と平年より高かったが、上旬は-9.0℃(-2.1℃)と平年より低かった。降水量は中旬が9.5mm(41%)、下旬が0.0mm(0%)と平年より少なかった。日照時間は下旬は47.6時間(176%)と平年より長かったが、その他の旬は平年並であった。
- 3月**：平均気温は上旬が-5.4℃(-1.3℃)、中旬が-2.5℃(-1.1℃)と平年よりやや低かったが、下旬は2.0℃(+2.3℃)と平年より高かった。降水量は3旬とも平年より少なかった。日照時間は中旬が70.0時間(198%)と平年より長かった。
- 4月**：平均気温は上旬が0.8℃(-0.9℃)と平年よりやや低かったが、下旬は10.0℃(+4.1℃)と平年より高かった。降水量は上旬が19.5mm(181%)と平年より多かったが、中旬、下旬はいずれも0.0mm(0%)と平年より少なかった。日照時間は下旬が93.0時間(180%)と平年より長く、中旬が74.9時間(129%)と平年よりやや長かった。下旬の畑地温は5.4℃(+1.6℃)と平年より高かった。
- 5月**：平均気温は上旬が8.7℃(+1.3℃)、中旬が10.3℃(+2.1℃)と平年より高かった。降水量は上旬が4.5mm(17%)と平年より少なかったが、中旬は54.5mm(233%)と平年より多かった。日照時間は上旬が61.0時間(140%)と平年より長かったが、中旬は37.3時間(73%)と平年よりやや短かった。畑地温は上旬が7.1℃(+1.9℃)、中旬が8.2℃(+2.2℃)と平年より高かった。

本年の降雪始は平年より13日遅い11月8日で、根雪始は11月27日と平年より3日遅かった。融雪期は4月23日と平年より6日遅く、積雪期間は平年より2日長い148日であった。

4月からの主要気象要素積算値は、平均気温、畑地温は平年よりやや高く、日照時間は平年よりやや長く、降水量は平年並に推移している。

a. 季節表

項目 年次	降雪始 (月.日)	根雪始 (月.日)	融雪期 (月.日)	降雪終 (月.日)	積雪期間 (日)	耕鋤始 (月.日)	晩霜 (月.日)
本年	25年11. 8	25年11. 27	26年 4. 23	25年 4. 6	148	26年 4. 30	26年 5. 22
平年	10. 26	11. 24	4. 17	5. 10	146	4. 29	5. 14
比較	13	3	6	△34	2	1	8

B. 気象表

項目 月 旬		平均気温 (℃)			平均最高気温(℃)			平均最低気温(℃)			降水量 (mm)			降水日数 (日)			日照時間(hrs)			畑地温(10cm、℃)			最多 風向	平均風速 (m/s)
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較		
25年	上	6.9	6.4	0.5	11.9	9.9	2.0	2.5	2.7	△0.2	55.0	33.3	21.7	6	5	1	36.4	26.4	10.0	6.3	6.7	△0.4	WNW	3.1
11月	中	3.3	2.7	0.6	5.8	5.8	0.0	0.1	-0.2	0.3	24.5	36.5	△12.0	5	7	△2	24.3	24.7	△0.4	3.6	5.2	△1.6	ESE	2.4
	下	2.8	0.0	2.8	5.3	2.9	2.4	0.4	-3.1	3.5	22.5	25.3	△2.8	7	6	1	11.0	21.9	△10.9	3.5			ESE	3.0
12月	上	0.4	-2.1	2.5	2.7	0.6	2.1	-2.1	-5.1	3.0	24.5	31.5	△7.0	5	7	△2	14.4	19.6	△5.2	3.1			W	2.4
	中	0.1	-3.9	4.0	1.4	-1.0	2.4	-1.3	-7.5	6.2	29.5	26.1	3.4	5	6	△1	1.9	20.8	△18.9	2.5			NNE	4.0
	下	-3.3	-4.2	0.9	-1.1	-1.4	0.3	-6.4	-7.8	1.4	19.0	30.6	△11.6	8	8	0	26.5	21.6	4.9	1.5			N	3.3
26年	上	-5.8	-5.8	0.0	-2.9	-3.0	0.1	-9.2	-9.5	0.3	14.0	21.4	△7.4	7	5	2	23.9	17.8	6.1	1.5			NW	2.3
1月	中	-9.4	-7.1	△2.3	-5.8	-4.1	△1.7	-13.7	-11.0	△2.7	8.0	14.1	△6.1	7	6	2	37.9	22.2	15.7	0.9			W	2.5
	下	-6.0	-6.4	0.4	-2.5	-3.3	0.8	-11.0	-10.5	△0.5	14.5	16.1	△1.6	7	6	1	31.5	23.3	8.2	0.7			SSW	2.7
2月	上	-9.0	-6.9	△2.1	-4.8	-3.3	△1.5	-13.8	-11.4	△2.4	14.5	13.3	1.2	6	7	△1	29.6	27.6	2.0	0.5			WSW	2.8
	中	-4.9	-6.4	1.5	-2.3	-3.0	0.7	-8.6	-11.2	2.6	9.5	23.1	△13.6	5	6	△1	30.2	31.5	△1.3	0.3			NW	3.3
	下	-1.2	-4.7	3.5	2.7	-0.8	3.5	-6.2	-9.8	3.6	0.0	21.8	△21.8	0	6	△6	47.6	27.0	20.6	0.5			W	3.4
3月	上	-5.4	-4.1	△1.3	-2.8	-0.8	△2.0	-8.6	-8.3	△0.3	3.0	20.0	△17.0	3	6	△3	47.6	41.5	6.1	0.2			WSW	3.3
	中	-2.5	-1.4	△1.1	1.3	2.0	△0.7	-6.6	-5.3	△1.3	3.5	20.2	△16.7	1	5	△4	70.0	35.3	34.7	0.1			NE	2.9
	下	2.0	-0.3	2.3	5.7	2.8	2.9	-1.8	-3.7	1.9	4.5	16.2	△11.7	1	5	△4	67.8	51.2	16.6	0.4			ENE	3.5
4月	上	0.8	1.7	△0.9	3.3	5.0	△1.7	-1.6	-2.0	0.4	19.5	10.8	8.7	4	5	△1	44.1	54.9	△10.8	0.5			NNE	3.5
	中	3.3	3.5	△0.2	6.4	7.4	△1.0	0.1	-0.2	0.3	0.0	12.8	△12.8	0	3	△3	74.9	58.1	16.8	1.6			SW	3.6
	下	10.0	5.9	4.1	15.7	10.2	5.5	4.4	1.7	2.7	0.0	18.4	△18.4	0	4	△4	93.0	51.8	41.2	5.4	3.8	1.6	SSW	4.0
5月	上	8.7	7.4	1.3	14.0	11.3	2.7	4.5	3.4	1.1	4.5	26.1	△21.6	4	4	△0	61.0	43.5	17.5	7.1	5.2	1.9	E	3.0
	中	10.3	8.2	2.1	14.3	12.3	2.0	7.1	4.2	2.9	54.5	23.4	31.1	5	4	1	37.3	51.3	△14.0	8.2	6.0	2.2	NNE	3.4

注1) 平年値は前10か年の平均値。

2) 降水量、降水日数、日照時間の3旬平均欄は3旬の合計値。

3) △印は対平年値比減を示す。

4) 平均畑地温は上川農試天北支場のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。

C. 主要気象要素積算値 (4月21日～5月20日)

	平均気温 (℃)	降水量 (mm)	日照時間 (hrs)	畑地温 (℃)
本年	290	59	191	207
平年	214	68	147	150
比較	76	△ 9	45	57

Ⅱ 作 況

1. 採草型 チモシー（1番草）

作況：平年並

事由：本年は平年に比べて融雪期が6日遅れたため、萌芽期は7日遅かった。冬損は認められなかった。5月上旬以降は平均気温及び畑地温が高く推移したが、萌芽が遅れたことから、草丈は平年並にとどまった。

以上より、目下の作況は平年並である。

調査項目：

萌芽期（月・日）			冬損程度(1無微～9甚)			草 丈（cm）		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4.28	4.21	7	1.0	1.0	0.0	28	27	1

注）平年値は前7か年のうち、平成20年（最豊年）及び平成25年（最凶年）を除いた5か年平均値。

2. 放牧型 ペレニアルライグラス（1番草）

作況：やや不良

事由：チモシー同様、萌芽期は7日遅く、草丈は平年並であった。冬損程度は平年よりやや少なかった。萌芽が遅れたため、乾物収量の平年比は86%とやや低かった。

以上より、目下の作況はやや不良である。

調査項目（草丈及び収量は5月20日調査）：

萌芽期（月・日）			冬損程度(1無微～9甚)			草 丈（cm）		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4.30	4.23	7	2.0	2.7	△0.7	21	21	0

生草収量（kg/10a）			乾 物 率（%）			乾物収量（kg/10a）			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比
222	223	△ 1	17.3	19.8	△2.5	38	44	△ 6	86 %

注）平年値は前7か年のうち、平成20年（最豊年）及び平成25年（最凶年）を除いた5か年平均値。

Ⅲ 作況調査耕種概要

1. 供試草種・品種および播種量

利用形態	草 種	品 種	播 種 量
採 草 型	チモシー	ノサップ	1.5 kg/10a
放 牧 型	ペレニアルライグラス	ポ コ ロ	2.0 kg/10a

2. 栽培条件および調査方法

1) 施肥量 (kg/10a)

	造成時・早春			各 刈 取 後			年 間 合 計		
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	N	P ₂ O ₅	K ₂ O
1年目 採草型チモシー	4.0	20.0	6.0	4.0	1.5	3.8	(刈取回数による)		
放牧型ペレニアルライグラス	4.0	20.0	6.0	3.0	1.0	2.5	(刈取回数による)		
2年目 採草型チモシー	8.0	3.0	7.5	4.0	1.5	3.8	16.0	6.0	15.1
放牧型ペレニアルライグラス	3.0	1.0	2.5	3.0	1.0	2.5	18.0	6.0	15.0

注) 1年目は造成時に炭カル200kg/10a、堆肥2t/10aを施用。

2) 調査対象：2年目草地（平成25年6月6日播種）。

3) 播 種 法：条播、畦幅30cm×畦長4m、1区12畦。

4) 刈取スケジュール

採草型：年3回刈取り。1番草は出穂始の5日後、以後は前番草刈取りから約50日後に刈取り。

放牧型：年6回、5月から10月まで毎月20日刈取り。

5) 調査項目：萌芽期、冬損程度、出穂始（チモシーのみ）、収穫期、草丈（毎月20日及び各刈取時）、生草収量、乾物率、乾物収量。